



思いやりとありがとうの心で



草津市立草津第二小学校 道徳・人権通信 令和5年6月23日 NO.2

6月のフレンズデー

テーマ…あいさつについて

6月のフレンズデーのテーマは「あいさつ」です。まず五味太郎さんの「挨拶絵本」の朗読を聞いて、どんなあいさつがあるかを確認しました。

朝は おはようございます。
昼間は こんにちは。
夜になったら こんばんは。
そして感謝の気持ちは ありがとうございます。
ひとに迷惑をかけたら ごめんなさい。
お礼を言われたら どういたしまして。
お別れの時は さようなら。



他にも「ただいま」「いただきます」「ごちそうさま」「おやすみなさい」など、毎日いろいろなあいさつをしていることを改めて振り返りました。

では、あいさつは何のためにするのでしょうか？なぜあいさつが大事なのでしょう。あいさつは、単なる言葉ではなく「あなたのことを見ていますよ」「あなたを気にしていますよ」というサインなのです。あいさつは、気持ちよく生活したり、友だちと仲良くなったりするための魔法の言葉です。草津第二小学校が、あいさつでいっぱいのもっとすてきな学校になるためには、みんなが毎日あいさつをすることが大事です。

みんなが「あいさつ名人」になるために・・・

レベル1 : あいさつをされたら、元気に返そう！

レベル2 : 親しい人に、自分からあいさつをしよう！

レベル3 : 見守りパトロールなど、地域の人にも自分からあいさつをしよう！

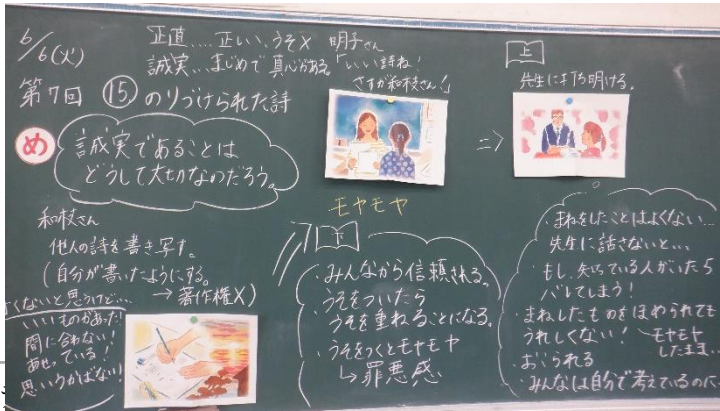
レベル3を目指してみんなで進んであいさつをして、気持ちの良い一日を過ごせるといいな、と思います。ご家庭でも一度、日頃のあいさつについて話し合ってみてください。

いじめ防止月間の取り組み

6月は「いじめ防止月間」です。人権委員会の子どもたちが、草津第二小学校からいじめをなくすための呼びかけをすることになりました。クイズなどを発表し、全校の子どもたちにいじめについて考えてほしいと思っています。



道徳の学習から 5年生 「のりづけされた詩」



枝は、書きたいことはあるものの、いくら考えても納得のいく表現が浮かびません。提出の締め切りが明日に迫った時に、自分の書こうとしている内容にぴったりな詩を見つけます。そして、本に書かれていた詩をそのまま自分の詩に使ってしまいます。その後、文集の印刷が終わったことを知った和枝は、自分の力で書いたものではないことを正直に先生に打ち明け、自分の力で書いた詩を文集一つづつにのりづけします。この話から、自分の心に誠実であることの大切さについて考えました。

<子どもたちのふり返し>

- ・もし、ずるをして、友だちに褒められたとしても心から喜べないので、正直であることが大切だと思いました。
- ・誠実でいることで、周りの人に信じてもらえます。だから、信頼関係を築くことにおいて誠実さは大切だと思いました。
- ・誠実ではないことをしてしまったときに、罪悪感が残ってしまい、自分の心がモヤモヤしてしまいます。だから、誠実であることは、自分の心を守ることに繋がると思いました。